

Bコース①【介護と仕事の両立推進事業】

取組の実施状況

| | | | | |
|---------------------------------|---|-------------|-----------------|------|
| 企業名 | 有限会社コパン・デザインソース | | | |
| 所在地 | 東京都渋谷区猿樂町2番3号 | | | |
| 業種 | 情報通信業 | | | |
| 常用労働者数 | 11人 | | | |
| 事業内容 | ディレクション、デザイン、イラストレーション、プロダクトデザイン、プランニング、コンサルタント等 | | | |
| ホームページ | http://copain-design.jp/ | | | |
| 1 ニーズ調査 | | | | |
| ①実施日 | 令和4年12月13日 | | | |
| ②方法 | 調査票を都内に勤務する全従業員に配布（手渡し、メール送付） | | | |
| ③回収率 | 対象者（都内全従業員）7名のうち回収数7名 回収率 100%（回収数/対象者） | | | |
| ④調査結果概要 | <p>（調査により明らかになった課題）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無についてアンケート調査により介護を経験した従業員が0名でした。 ・今後の従業員の介護見込みについて介護をする可能性が少しあるが86%、今後することがないが14%となった。 ・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について介護に関する社内制度の認知状況については、制度があるかどうか知らないが29%、制度はないが71%と、大半が認知できていない状況である。 ・介護と仕事の両立に関する不安について介護することに対して不安を感じている従業員は100%となっていた。また、介護をしながら現在の職場で働き続けられることができるかに対して、続けられると思う17%、続けられないと思う17%、わからない67%という結果であった。 ・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について望ましい働き方として、「介護休業や介護のための短時間勤務などの支援制度を利用しつつ、できるだけ普通に働き続けながら、介護と仕事を両立する」という回答が86%、次に「今の仕事を辞めて介護に専念する」が14%という回答であった。 | | | |
| 2 プロジェクトチームの設置及び運営状況 | | | | |
| ①設置日 | 令和4年12月16日 | | | |
| ②メンバー | 総計2名（うち都内勤務の従業員1名） （メンバー内訳）役員、従業員 | | | |
| ③運営状況 | 開催日 | 開催時間 | 検討内容 | 参加者数 |
| | 12月16日 | 11:00~12:00 | 活動内容及びスケジュールの確認 | 2名 |
| | 12月19日 | 10:30~11:00 | 調査結果概要説明、目標案の掲示 | 2名 |
| | 12月19日 | 13:00~14:00 | 目標について意見交換、目標確定 | 2名 |
| 3 策定した取組計画（内容及び取組時期） | | | | |
| 令和5年2月～ 介護と仕事の両立に関する定期的な社内研修の実施 | | | | |